

私達の手で創り上げよう 男女が共に輝ける社会

（令和3年度標語募集 中学生の部最優秀作品 坂本麻綾さんの作品）

男女が互いを尊重し、責任を分かち合い、性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮することができる「男女共同参画社会」を実現するために、市ではさまざまな啓発事業などを行っています。今年度に行った主な取り組みについて、ご紹介します。

■男女共同参画標語の入賞作品決定

男女共同参画社会に対して、親しみやすいイメージがもてる作品を募集したところ、845点と多くの応募があり、審査の結果、今年度の最優秀・優秀作品を決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

■最優秀賞受賞者の声

標語を考えることで、男女平等について考える良いきっかけとなった。（坂本麻綾さん）

一市民として、互いに尊重し、助け合える社会に貢献できる人材になりたい。（澁谷琉翔さん）



坂本麻綾さん



澁谷琉翔さん

■中学生の部（敬称略）

最優秀賞	「私達の手で創り上げよう 男女が共に輝ける社会」	坂本 麻綾	（伊奈中学校1年）
	「誰もが自分らしさを大切にできる社会に」	園城寺 ひな	（伊奈東中学校1年）
優秀賞	「男も女もいきいきと 大切にします 男女共同参画」	小暮 遼翼	（谷和原中学校1年）
	「とらわれない 自分で決めた 道進む」	樋熊 うみ優心	（小絹中学校1年）

■高校生・一般の部（敬称略）

最優秀賞	「男女共同 みらいにつなぐ より良き社会」	澁谷 琉翔	（伊奈高等学校1年）
優秀賞	「なくそうよ 男女の差 みんな自由な多様社会」	松本 武尊	（伊奈高等学校1年）



■啓発キャンペーン

市民の方に、男女共同参画社会実現のための協力を得られるよう、あさのいちの会場や、カスミ富士見ヶ丘店前において、啓発活動を行いました。また、市内各図書館では男女共同参画に関する特設コーナーを設置しました。



■有資格者社会復帰支援セミナー

再就職に不安を持つ保育士資格・幼稚園教諭免許所持者が、保育所や幼稚園で1日実習を行うセミナーを実施しました。伊奈第2保育所で実習した参加者からは「保育所の1日の流れがよく分かった。いずれ保育士として働きたい」といった感想がありました。



■中学生出前講座を実施

思考の柔軟な時期にある中学生を対象に、男女共同参画社会のあり方や取り組みを考える講座を実施しました。中学生からは「男女関係なく、個性を大切にすることが大事だと改めて感じた」「1人1人が、男女共同参画社会を目指して、できることに取り組んでいくことが大切だとわかった」といった感想がありました。



左から小田川市長、たかぎれいこ 高木玲子委員長、まみやまさたか 間宮正孝副委員長

■市男女共同参画推進委員会から意見書を提出

市男女共同参画推進委員会は、男女共同参画の推進に関する総合的な施策および重要事項について調査・審議しています。委員会では、市が策定した計画に基づく令和2年度の各事業の実施報告を受けて審議を行い、情報活用能力に関すること、男性の育児休業取得に関すること、働く女性の支援に関することなどについて、市に対して意見書を提出しました。市では、この意見書をもとに、さらなる男女共同参画の推進に取り組んでいきます。